

採れたて!!

わかごぼうのニュース

No.18

発行 2015年9月
八尾市パーソナルサポートセンター
大阪府八尾市本町 1-4-201
TEL:072-999-7900

夜店出店・準備を怠るなかれ

昨年の大好評を受けてやはり定番化するべきとの意見が大勢を占めた手作り冷やしあめですが、詳細なレシピを紛失していました。残されていた資料から試作を繰り返し再現を試みます。試行錯誤しながら3回目ようやく昨年の味を知るメンバーと現役メンバー双方が納得できるものに仕上がりました。



今回の体験から得た教訓を次に活かし積み重ねることで自分たちに行けることを増やしていきたいですね。

しかし、試作段階でもかなりの手間暇がかかっている番ではどれだけの作業があるのかと思うと不安でした。そこで、事前に準備物リストや簡易マニュアルを作り作業の効率化を図ることにしました。マニュアルを見ながら作業分担してサクサク進めるつもりです。

◇後日の振り返りで
・試作の段階から手順のマニュアル化をみんなを意識して作るべきだった。
・事前に各作業ごとにリーダーを置いて、複数体制で指示や回答できるようにした方がいい。
・マニュアルも作業前に参加者全員分用意して手順イメージの共有化を図ればよかった。
・危機的状況だったが時間内に完成できたことは良かった。

みなさん人事は
良かったですか?



わかごぼうは

失敗できる場所

家とは違う場所へ出かけたい。でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。失敗しても構いません。そこからたくさんのことを学べるから。

当日の天候は仕方ない

8月終わりから9月初めにかけての長雨の影響はとも大きく、農園部でまいた種は流れ、イベントは祭りそのものが中止になり、参加者の交通にも支障が出ました。知恵を絞って工夫して思いつく限りの準備をしても天候や災害はどうしようもない。やるだけやったら、そのことを認めてきつぱりあきらめて胸を張ろうと思います。

頑張ったけど
こればかりはね



残念に思う
気持ちも大切



八尾市社会的民衆所集

わかごぼうに
来ませんか?

☆参加対象になる方
家族以外の人と接点を持ちたいと望まれる方で次のうちひとつでも当てはまる方
◇6ヶ月程度、就労や訓練・試験勉強等から遠ざかっている自分を変えたい方
◇少人数の会話からコミュニケーションに慣れて社会参加していきたい方
◇家から出て行動範囲を広げるきっかけが欲しい方



開催時間：毎週木曜日13:00-15:00
開催場所：わかごぼう
八尾市南本町7-6-23
※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

お問い合わせ & 参加申込み
電話：072-992-6921
✉ : wakagobou@yaops.jp
電話受付時間：10:00-17:00 (祝日除く月~金)

自分のペースで
参加できます。



ウニもめるよ

誰かにこれからを話す勇氣

〜これからテーマ討論会より〜

わかごぼうでは毎月一回、これからの自分について発言する機会を設けています。同時に他の参加者がどう考えているのかを知るチャンスでもあります。今月はこんな話がありました。

・作業所で良いところがあれば、探していききたい。明日でひとつ年取るのでもう少しアクトタイプに。

・働くために家を出ないといけないので、家を出ることを考えています。最近、おじになったのでいづれ甥っ子にお年玉をあげられるようになりたいです。

・フリースクールのスタッフや塾講師など、そういう道がぼやっと見えてきている。

・今の仕事に就いてからもう一年半が過ぎました。長年続けてきたボランティア活動で、遂にメインの役割を担うことになりました。そのためにテーマを考えたり、資料を作ったりしています。もちろん勉強もしていますよ。

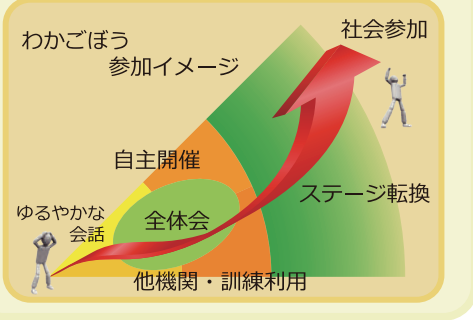
・作業所へ通っているけれど、二週間に一度は就職活動をするようにしたい。

自分がこれから何をしたいのか何をしようとしているのか、実現の第一歩は声に出すことです。知ってもらったことで味方が増え、有益な情報が集まり、チャンスが増えます。そして、応援してくれる味方の存在がきつと行動を後押ししてくれます。これからが決めれば一歩踏み出しましょう。

八尾市社会的居場所事業

「わかごぼう」について

スモールステップを積み重ねて自己を認容し元気を回復した後、自身が望む社会参加を実現する拠点になる事業です。



悔しく思うほど一生懸命だった

すいかロス



スイカの空中栽培がちょっとした波紋を起しています。「スイカ作るには遅いと思っていただけにあそここの畑うまくできてるね。」「これは小玉スイカですか？こんなやり方があるんやねえ。毎日楽しみに見させてもらってます。」物珍しさからか、たくさんの方が声をかけてくれるようになってきた頃、事件は起こりました。スイカが誰かによってむしり盗られてしまったのです。現場にはむしり取った痕跡と足跡が残されていました。最初に発見して報せて下さったおじさんは「今朝方、見かけたらスイカ全部なくなっていたんでびっくりしました。収穫されるならよかったですと思っていただけで…」と悔やんで下さり、同じ畑の先輩方も「もう収穫されたんですか？え？全部盗られた！なんとまあ。大事に育ててはつたのに。」「こんな悪戯の範囲を超えてるわ！みんなこんなやり方があるんやと感心してたのに。ひどい。」と我が事のように怒ってくれました。他にも「毎日、成長を楽しみにしていたのにすぐくショック。心にぽかんと穴が空いた様やわ」「悪いやつがいるなあ。出来心やろうとは思っけ育てたものの気持ちわわからんのか。」と散歩や通勤途中で見てくれた方からも声をかけてもらいました。スイカが盗まれたことは悲しいことですが、わかごぼう参加者はもちろんいろんな方がその成長を楽しみにして下さったということが知れてよかったです。「頑張っている姿はきつと誰かが見てくれている。」本当にそうなんだなと思いました。

小玉スイカが遺したものは



出店イベント第二弾に向けて

十月下旬のイベント出店第二弾に向けて出し物の候補を募り各アイデアを検証しました。最初に必要な道具類が共通しているものリストを作り、道具の調達方法やサービスマニユアの提供単位と提供時間を考えて各候補の必要生産力、必要人数などを予測します。予算や技術力の問題などもあります。まず実現までのハードルを明確にすることが大事です。その上で自分たちがやりたいかどうかを重視して出し物を決定していきます。そして、出し物候補が決まり現状不足しているものがあれば「どんなことをいつまでに誰がどんな方法で解決するのか。」ひとりひとり考えスケジュールを組んでいくのです。



これからのわかごぼう



正直、今月は残念なことが多すぎました。その分来月に期待したいなあと思います。来月はいよいよ、アート部が文化祭に向けて最後の追い込み作品制作最高潮！農園部ではピーマン収穫が待っています。さらに動き始めたスポーツ部や出店シリーズ第二弾など気になる予定が目白押しです。行きたい時が参加時。最初の半歩がここにある。八尾市社会的居場所事業わかごぼう新規参加者募集中です。

各イベントは天候や参加人数により延期や中止の場合があります。